



女性のための

資料提供
令和元年8月20日
課名：がん対策課
担当：豊田
内線：3090
直通：082-513-3063

10月はがん検診一斉受診月間！

～県内32の医療機関で日曜日にがん検診が受診できます！～

1 趣旨

昨年度に引き続き、10月を「がん検診一斉受診月間」に設定し、日曜日の検診を可能とするなど、受診しやすい環境を整え、平日に検診の受診が難しい「仕事をしている女性」や「子育て中の女性」を主なターゲットとして受診を呼びかける。

なお、2年目の実施であり、次の2点を増強し実施する。

- ① 休日がん検診実施機関数の増 … 24 機関 ⇒ 32 機関
- ② キャンペーン期間の延長 … 実施機関の要望等を踏まえ、11/10（日）までとする。

2 事業実施の背景

(1) がん検診の高い認知度と受診率の伸び悩み

「デーモン閣下」を起用した啓発キャンペーン等の展開により、多くの県民に関心を持っていただいているが、がん検診受診率の向上に結びついていない。

(2) 女性の受診率向上の必要性

- ① 国民生活基礎調査の平成28年と平成25年の調査結果の比較において
 - ・女性特有のがん検診（子宮頸・乳）の受診率が低下した。
 - ・全てのがん検診において、男性に比べ、女性の受診率が低かった。
- ② 職域におけるがん検診の実態調査（H28 県独自実施）において、女性特有のがん検診の受診率が他のがん検診と比較して低かった。

3 取組内容

(1) 普及啓発

取組項目	実施内容
ア 知事会見	・8月20日（火）の定例会見で発表
イ 特使来広イベント	・「がん検診へ行こうよ in マツダスタジアム」におけるPR 日時 令和元年9月1日（日）広島 vs DeNA 戦（試合開始18：00） 場所 マツダスタジアム 内容 ①デーモン閣下による始球式 ②スタジアム入口で啓発チラシ等配布 ③スタジアム大型ビジョンにて月間啓発映像放映 ・デーモン閣下テレビ出演によるPR（9月2日予定）
ウ 広報資材によるPR	・市町広報紙でのPR ・市町、関係団体、スーパー店頭等での啓発ポスター掲出 ・美容院への卓上POP設置 ・デジタル媒体への動画配信
エ その他	・県HPに特設ページを設置し、Facebookからの誘導等により啓発

(2) 休日がん検診の実施

- ・32の医療機関で10/6～11/10の間の日曜日に子宮頸がん、乳がんなどのがん検診を実施する。
- うち、20医療機関は、女性医師・女性スタッフが子宮頸がん検診または乳がん検診を担当し、女性が受診しやすい環境を整える。（問診は男性医師による場合もある。）

4 休日がん検診実施機関（32 医療機関）

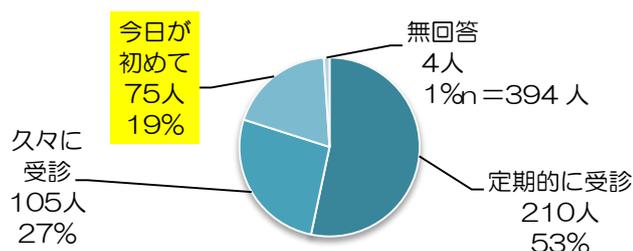
	医療機関名	所在地	実施日	当日に受診できるがん検診			
				胃・肺・大腸・ 子宮頸・乳	子宮頸	乳	
新	広島県環境保健協会健康クリニック	広島市中区	10月27日(日)	●			
	広島市健康づくりセンター	広島市中区	10月20日(日)	●			
	広島生活習慣病・がん健診センター幟町	広島市中区	10月13日(日)	●			
	広島マーククリニック	広島市中区	10月13日(日)			○	
	井樋産婦人科	広島市中区	10月6日(日)		○		
新	中央通り乳腺検診クリニック	広島市中区	10月20日(日)			●	
	総合健診センター(広島県地域保健医療推進機構)	広島市南区	11月10日(日)	●			
	新甲さなえ女性クリニック	広島市南区	10月20日(日)		●		
	長崎病院ヘルスケアセンター	広島市西区	10月20日(日)	●			
	村上産婦人科クリニック	広島市安佐北区	10月20日(日)		○		
新	秋本クリニック	安芸郡海田町	11月3日(日)			○	
	済生会広島病院	安芸郡坂町	10月27日(日)	○			
新	広島生活習慣病・がん健診センター大野	廿日市市大野早時	10月20日(日)	●			
	はつかいち乳腺クリニック	廿日市市串戸	10月20日(日)			●	
新	松田医院	呉市中通	10月27日(日)		○		
	済生会呉病院	呉市三条	10月20日(日)			●	
新	島の病院おおたに	江田島市能美町	11月3日(日)			●	
	広島生活習慣病・がん健診センター東広島	東広島市西条町	10月27日(日)	●			
	本永病院	東広島市西条岡町	10月20日(日)		○	●	
	県立安芸津病院	東広島市安芸津町	11月3日(日)			●	
	かわの医院	竹原市竹原町	10月27日(日)			○	
	興生総合病院	三原市円一町	10月20日(日)		○	●	
	新	三原赤十字病院	三原市東町	10月13日(日)			○
		須波宗斉会病院	三原市須波ハイツ	10月20日(日)			●
	新	公立みつぎ総合病院	尾道市御調町	10月27日(日)			●
		福山市医師会健診センター	福山市三吉町南	10月6日(日)	●		
新	青葉台クリニック	福山市青葉台	10月20日(日)			●	
	沼隈病院	福山市沼隈町	10月20日(日)		○	●	
	いしいクリニック	福山市神辺町	10月20日(日)			○	
	JA吉田総合病院健康管理センター	安芸高田市吉田町	10月20日(日)		○	○	
	市立三次中央病院	三次市東酒屋町	10月20日(日)			○	
	庄原赤十字病院	庄原市西本町	10月20日(日)			○	

注：●は、子宮頸がん検診又は乳がん検診を、女性医師・女性スタッフにより対応予定。(20 医療機関)
(ただし、問診に関しては男性医師の場合がある。)

【参考】平成 30 年度の休日がん検診実施状況

(1) 受診者アンケート結果 (10/21, 28 の 2 日間で実施)

- ・受診者の 8 割が女性
- ・7 割が仕事をお持ちの方
- ・2 割が初めてがん検診を受診



(2) 10/7, 14, 21, 28 の日曜日の 24 医療機関での受診者数

大腸			肺			胃			子宮頸	乳	男	女	合計			
男	女	計	男	女	計	バリウム		内視鏡		女				女		
69	134	203	72	129	201	48	88	136	6	5	11	223	382	195	961	1,156

(3) 月間の波及効果の参考データ

県からデータ提供をお願いしている 8 つの検診機関の受診動向 [5 がん平均]

一昨年 10 月と比べ昨年 10 月は受診者が増加しており、一定の波及効果が認められる。

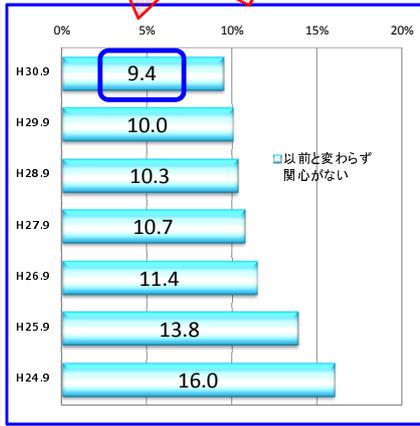
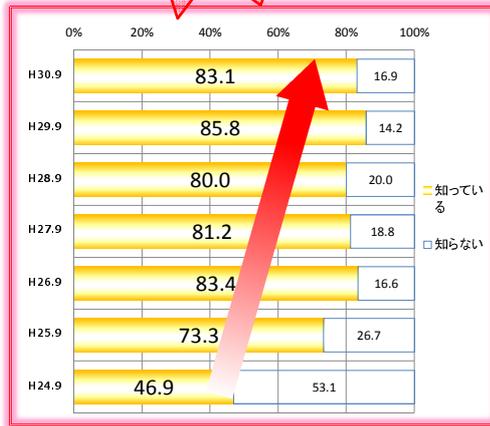
区分	H29.10	H30.10	差	増加率
一斉受診月間休日検診実施機関 (6 機関)	9,529 人	10,520 人	991 人	+10.4%
一斉受診月間未実施機関 (2 機関)	7,700 人	8,309 人	609 人	+7.91%
計	17,229 人	18,829 人	1,600 人	+9.29%

<参考データ>

啓発キャンペーンの県民認知度

啓発キャンペーン
認知度8割超え!

がん検診への関心度も上昇
無関心が1割を切る!



★ がん検診の対象となる県民(男性40歳以上、女性20歳以上)へのインターネット調査結果推移。各回とも回答1,000人)

がん検診の受診率(県内全体)

県内のがん検診受診状況は、前回(H25)調査から、
子宮頸がん検診、乳がん検診で受診率がダウン...

第2次広島県がん対策推進計画の目標
がん検診受診率
50%以上(H28)

◆ 平成28年国民生活基礎調査<厚生労働省> ※3年ごとの調査

部位	胃	肺	大腸	子宮頸	乳
広島県	40.5% (31位)	42.1% (38位)	38.8% (36位)	40.2% (34位)	40.3% (40位)
全国	40.9%	46.2%	41.4%	42.3%	44.9%

※受診率ダウン※ ※受診率ダウン※

H25比(広島県)	胃	肺	大腸	子宮頸	乳
受診率※ポイント	同率	0.8 上昇	1.6 上昇	3.7 下降	2.7 下降
全国順位	(8位 下降)	(8位 下降)	(7位 下降)	(15位 下降)	(14位 下降)

◆ 前回の調査(平成25年)

部位	胃	肺	大腸	子宮頸	乳
広島県	40.5% (23位)	41.3% (30位)	37.2% (29位)	43.9% (19位)	43.0% (26位)
全国	39.6%	42.3%	37.9%	42.1%	43.4%

※ H25・H28調査とも、胃・肺・大腸については過去1年以内、子宮頸・乳については過去2年以内の受診状況を調査

□ 同調査において、広島県では、男性に比べて、女性の受診率が低い(平成28年調査)

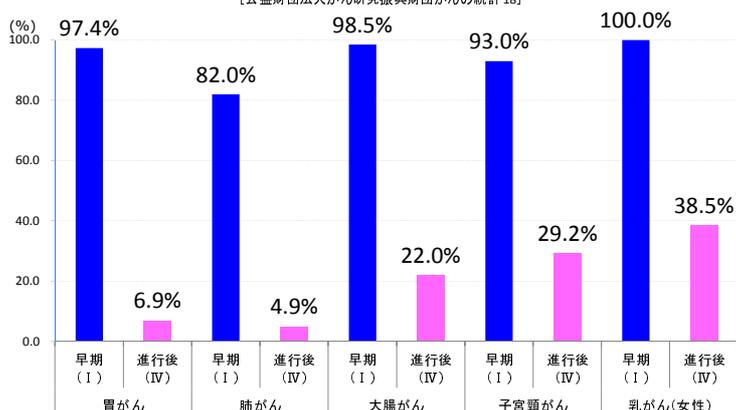
区分	胃	肺	大腸	子宮頸	乳
男	45.2%	46.8%	41.6%	—	—
女	35.8%	37.8%	36.5%	40.2%	40.3%

がんの早期発見の重要性

がんは早期に発見すれば生存率は飛躍的に高くなる。
 がんの早期発見に有効ながん検診の受診促進の取組は非常に重要！

早期発見がんと進行後発見がんの5年相対生存率

〔公益財団法人がん研究振興財団がんの統計18〕

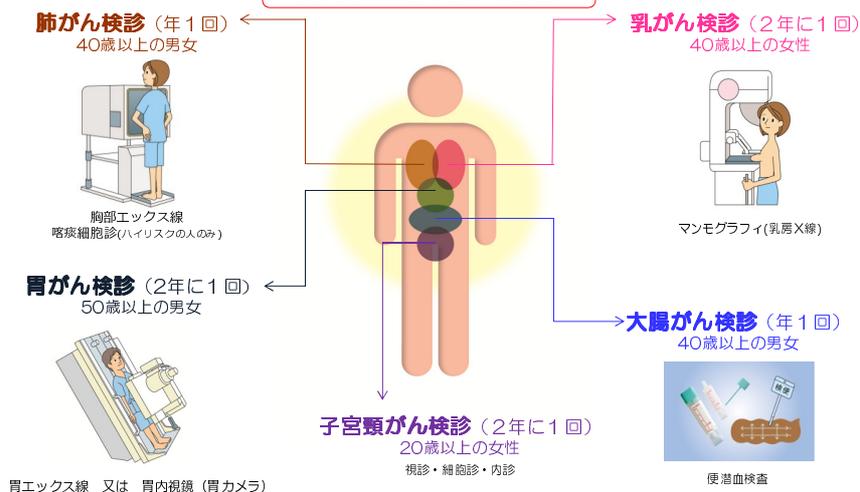


5年相対生存率とは、あるがんと診断された場合に、治療でどのくらい生命を救えるかを示す指標。あるがんと診断された人のうち5年後に生存している人の割合が、日本人全体で5年後に生存している人の割合に比べてどのくらい低いかで表す。

3

がん検診の種類

広島県が勧めるがん検診



※研究の積み重ねから死亡率を下げる効果があると厚生労働省の指針で示された5つのがん検診を広島県ではお勧めしています。
 ※がん検診には、有効性(がん死亡率減少効果)に加えて、がん検診で必ずがんが見つかるわけではないこと(偽陰性)、がんでなくてもがん検診の結果が「陽性」となる場合もあること(偽陽性)など、欠点もあります。

4